

学校研究全体計画

1 研究主題

「豊かに生きる力を育む教育活動の充実」
～学力の向上をめざした学習を支える基盤づくり～

2 主題設定の理由

平成21年度・22年度の2年間、「豊かに生きる力を育む教育活動の充実～コミュニケーション能力の育成を基盤とした確かな学力の向上～」を研究主題とし、生徒の実態把握・分析をもとに、言語活動の充実に重点をおいて授業改善に取り組んだ。学力向上の学びを支える豊かな心の育成のために、道德の時間の充実にも継続して取り組んだ。

成果として、授業交流を通して学び合いの場での言語活動の充実がねらいの達成のために有効であることがわかり、学力向上のために教育力のある集団づくりに取り組むことができた。課題として、学力の向上のための学習の基礎基本の定着と形成的評価の実践が不十分であることがあげられた。

本年は、昨年の課題をふまえ、「豊かに生きる力を育む教育活動の充実～学力の向上をめざした学習を支える基盤作り～」の研究主題のもと、引き続き学び合いの場で言語活動の充実を図りながら、基礎基本の定着のための学習習慣作りの指導・支援に重点をおいて、学習を支える基盤作りを通して学力の向上に取り組むこととした。

3 今年度の研究

(1) 学習を支える基盤づくりについて

- ・学び合いの場の学習を充実させる。
- ・「書くこと」「読むこと」を通して、考えかたを身につけさせる。
- ・相手を意識して、「話す力」「聞く力」を身につけさせる。
- ・よりよい学習習慣を身につけさせる。
- ・コミュニケーション能力を育てる。

(2) 学力の向上について

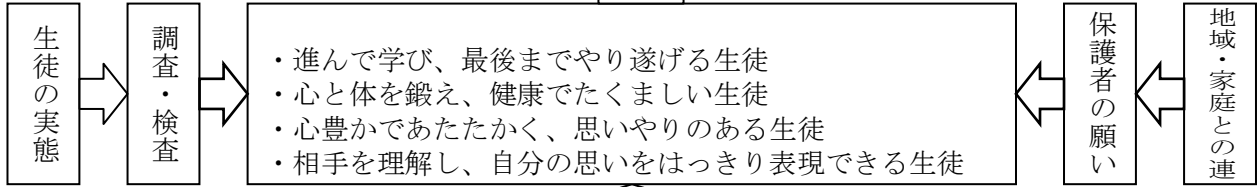
下記の3つの要素を確かな学力とし、向上を図る。

- ① 学習意欲の高揚
- ② 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- ③ 知識・技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現の育成

《学力の向上のための取り組み》

- ・つまずきやすい内容をはじめとした基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図り、わかる喜びを実感させ学習意欲を高める。
- ・「読み・書き・計算」などの基礎的・基本的な知識・技能を体験的な理解や繰り返し学習を徹底する。
- ・記録、要約、説明、論述といった言語活動に取り組み、活用力（思考力・判断力・表現力）を育む

豊かに生きる力



研究主題

「豊かに生きる力を育む教育活動の充実」
～学力の向上をめざした学習を支える基盤づくり～

仮説
生徒の学力と人間関係力の実態を把握して、学習を支える基盤づくりを実践し、「学び合いの場」を通して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育てる言語活動を充実させることにより学力の向上が図れるであろう。

教育力のある 学習集団づくり

人間としての思いやりを大切にし、学び合い高め合う人間関係づくり

学習を支える 基盤づくり

- ・ 学び合いの学習の充実
- ・ 読むこと書くことから思考力育成
- ・ 話す力書く力の育成
- ・ 学習の習慣化の指導
- ・ 道徳指導の充実
- ・ コミュニケーション能力の育成

豊かな心の育成

人間や社会に目を向けて、生き方や人生の学習と体験の充実

学級経営の充実

- ・ 実態把握 (Hyper-QU 調査)
- ・ 心の居場所づくり
- ・ 人間関係づくり
- ・ 自尊感情の育成
- ・ 協調や自律などの社会性の育成
- ・ 健康な心と身体の育成

指導力向上

- ・ 実態把握 (学習意識アンケート)
- ・ 明確なねらいの提示
- ・ 思考力判断力表現力の育成
- ・ 言語活動の充実をめざす取組
- ・ 評価の工夫
- ・ 個別支援の工夫

体験活動の充実

- ・ 道徳的実践力の育成
- ・ 総合的な学習の時間の活用
- ・ 宿泊体験学習の実施
- ・ 交流学习の実践
- ・ ボランティア活動の推進